

「まちカレンダー」サービス利用規約

第1条 目的

「まちカレンダー」サービス利用規約(以下、「本規約」という。)は、株式会社サービス・エクスチェンジ(以下、「当社」という。)が当社運営のウェブサイトにおいて提供するすべてのサービス(以下「本サービス」という。)の利用条件を定めるものです。本サービスを利用される場合には、本規約に同意したものとみなされます。

第2条 利用契約の締結

1. 利用申込みの方法

本サービスはID登録をせずにご利用いただくことも可能ですが、本サービスのうち一部のサービスをご利用いただく場合にはID登録が必要となります。

ID登録を希望する利用者(以下「申込者」といいます。)は、本利用規約に同意の上、当社所定の登録手続きを行っていただきます。

利用契約は利用希望者からの前項の利用契約の申込みを、当社が審査のうえ、承諾したときに成立するものとします。

2. 利用申込みの拒絶

当社は利用契約者が以下のいずれかに該当する場合、利用契約の申込みを承諾しないことがあります。

- (ア) 利用希望者が実在しない場合
- (イ) 利用契約の申込み虚偽の内容があった場合
- (ウ) 利用希望者が本規約の第4条(契約者の義務)に違反するおそれがあると当社が判断した場合
- (エ) 反社会的勢力である場合、又はそのおそれがある場合
- (オ) その他当社が利用契約の申込みを拒絶することが相当と判断する場合

3. 届け出事項の変更

利用者の名称(指名)、連絡先(メールアドレス、電話番号)、その他申込み手続きの記載事項について変更があった場合は、利用者はすみやかにその旨を当社所定の方法により当社に届け出るものとします。

4. 利用契約の解除

当社は利用契約者が以下のいずれかに該当する場合、利用契約を解除いたします。利用契約の解除に該当する場合、契約解除実施後に当社所定の方法にて利用者に通知するものとします。

契約解除によって発生した損害について一切責任を負わないものとします。

- (ア) 利用者より当社所定の方法において利用契約解除の申し出があった場合
- (イ) 利用契約の申込み虚偽の内容があり、弊社による訂正依頼に応じない場合

- (ウ) 1年間イベント予約の利用がない場合
- (エ) 予約したイベントに無断欠席するなどの迷惑行為があり、弊社による改善依頼に応じない場合
- (オ) 第2条2 利用申込の拒絶および第4条利用者の義務に該当する行為があった場合
- (カ) 当社が利用契約を解除することが相当と判断する場合

第3条 メールアドレスおよびパスワードの管理

申込者は、メールアドレスおよびパスワードについて、自己の責任の下で管理を行うものとし、登録情報が不正確または虚偽であったために申込者が被った一切の不利益および損害に関し、当社は一切の責任を負わないものとします。

当社は、ログイン時に入力されたメールアドレスおよびパスワードが、登録されたメールアドレスおよびパスワードと一致することを所定の方法により確認した場合、当該ログインを真正な申込者のログインとみなし、申込者による利用とみなします。

第4条 利用者の義務

1. 禁止行為

利用者は本サービスの利用に当たって、以下の行為を行わないものとします。

- (ア) 有害なコンピュータプログラム等を送信または書き込む行為
- (イ) 他の契約者または利用者のログインIDを不正に使用する行為
- (ウ) 他の契約者、利用者、当社または第三者のデータ、著作権その他の知的財産権を侵害する行為
- (エ) 他の契約者、利用者、当社または第三者を誹謗中傷し、またはその名誉もしくは信用を傷つけるような行為
- (オ) 他の契約者、利用者、当社または第三者の財産またはプライバシー等を侵害する行為
- (カ) 詐欺等の犯罪に結びつく行為
- (キ) 無限連鎖講を開設し、またはこれを勧誘する行為
- (ク) 他の契約者、利用者もしくは第三者に対し無断で広告、宣伝、勧誘等のメッセージを送信する行為、または他の契約者もしくは第三者が嫌悪感を抱くメッセージを送信する行為
- (ケ) わいせつ、児童ポルノもしくは児童虐待または若年層にとって不適当な内容の画像、文書等を送信または掲載する行為、またはインターネット異性紹介事業を利用して児童を誘引する行為の規制等に関する法律(平成15年法律第83号)に違反する行為
- (コ) 本サービスの利用または運営に支障を与える行為
- (サ) 本サービスを提供するサーバ等に不正にアクセスする行為
- (シ) スパムメールを送信する行為
- (ス) 選挙運動またはこれに類似する行為
- (セ) 事実と反する情報、意味の無い情報を書き込む行為

- (ノ) 性的、民族的、人種的その他の差別を助長するような情報を送信する行為
- (タ) その他法令に違反し、または公序良俗に反する行為
- (チ) その他前各号に該当するおそれのある行為、またはこれに類する行為

2 利用者の義務

利用者は本サービスの利用に当たって、以下の義務を負うものとします。

- (ア) 利用者は本規約に定められた事項を徹底すること
- (イ) アクセス情報の漏えいなど、情報の管理に影響を与える事象が発生した場合、すみやかに当社に通知すること

第5条 利用の制限

1. 利用の制限

当社は、利用者が以下のいずれかに該当する場合には、当該利用者の承諾をえることなく、当該利用者の本サービスの利用を制限することがあります。

- (ア) ワーム型ウィルスの感染、大量送信メールの経路等により、当該利用者が関与することにより第三者に被害が及ぶおそれがあると判断した場合
- (イ) 電話、電子メール等による連絡がとれない場合
- (ウ) 上記各号の他、当社が緊急性が高いと認めた場合

前項に基づき利用者の本サービスの利用を制限したことにより、当該利用者が本サービスを利用できず、これにより損害が発生したとしても、当社は一切の責任を負いません。

第6条 サービスの中断・制限

1. システムメンテナンス

当社は、管理上の都合により、システムの提供を一時的に中断することができるものとします。

中断の必要が生じた場合には、利用者にメールもしくはホームページ上で事前通知するものとします。ただし緊急時などやむを得ない場合はこの限りではありません。

2. システム障害

当社は、本サービスの構成要素のやむを得ない不具合・障害の発生時に、システムの提供を一時的に中断することができるものとします。

3. サービスの長期中断

当社は、システムメンテナンス以外の事由により、サービスを全部、もしくは一部を長期にわたり中断することができるものとします。

4. サービス提供の制限

当社は、電気通信事業法第8条(重要通信の確保)の規定により、天災事変その他の非常事態が発生し、もしくは発生するおそれがある場合は、災害の予防、救援、交通、通信もしくは電力の供給の確保または秩序の維

持に必要な通信その他の公共の利益のために緊急を要する重要通信を優先的に取り扱うため、本サービスの提供を制限または停止することができるとします。

第7条 データ等の消失・削除

当社は、本サービスを提供する機器の故障、トラブル、停電等ならびに通信回線の異常等、当社の予測を超えた事由又はシステムの障害等により、契約者並びに利用者の登録データ等の情報が消失した場合、これにより発生した損害について一切責任を負わないものとします。

第8条 サービスの廃止

当社は、本サービスの全部、もしくは一部を廃止することができるものとします。

サービスの廃止を行う場合には、実施日の3ヶ月前までに利用者に当社が適当と判断する方法にて、その旨を通知することとします。

本サービスの終了によって発生した利用者の損害について、当社は一切の責任を負いません。

第9条 知的財産権

本サービスおよびサービスに付随するドキュメント等に関する、著作権、特許権、商標権その他一切の知的財産権は、当社に帰属します。

第10条 責任の制限

当社は本サービスの提供に関し、次に定める責任その他の一切の責任を負担しないものとします。

- (ア) 本サービスにて利用するハードウェア、ソフトウェア及び通信回線に関する責任
- (イ) 本サービスの機能についての保証責任
- (ウ) 本サービスがお客様の特定の目的・用途に適合することの保証責任
- (エ) 本サービスを利用した通信が正常に行われることの保証責任
- (オ) 本サービスを通じて送受信されたデータが完全であること、正確であること、又は有効であることの保証責任
- (カ) 本サービスで発生するシステムの問い合わせ又は処理要求に対して、一定時間内に応答することの保証責任
- (キ) 本サービスを停止することなく提供する責任
- (ク) 本サービスのサーバデータに関する責任
- (ケ) 天災地変その他の不可抗力による本サービス停止に関する責任
- (コ) 契約者および利用者の事由による、情報漏えいに関する責任
- (サ) 契約者の提供するサービスならびにイベント情報の正確性に関する保証責任
- (シ) 契約者の提供するサービスならびにイベントへの参加申し込みまたは参加による損害やトラブルに関する保証責任

第11条 規約の変更

当社は、利用者の事前の承諾を得ることなく、本規約を変更することができるものとします。

本規約が変更された場合には、当社が適当であると判断する方法で利用者に通知します。

本規約の変更内容が、利用者に著しく不利益を及ぼす場合は、利用者の合意をもって変更後の本規約を有効とするものとします。

第12条 秘密情報の取扱

当社は、本サービスの利用に伴って知り得た一切の情報(以下「秘密情報」といいます。)について、電気通信事業法第4条(秘密の保護)を遵守した取扱を行うものとします。

当社は、利用者の同意がある場合、本サービスの提供のために必要かつ正当な業務行為である場合、ならびに法令の定めに基づき許容される場合に限り、前項に定める通信の秘密を知得、利用、第三者に開示する場合があります、利用者はあらかじめこれらについて同意するものとします。

第13条 個人情報の保護

1. 個人情報の取扱

当社は、本サービスの提供に際し取得した個人情報を法令に基づき適切に保護するものとします。

2. 個人情報の利用

当社は、契約者および利用者の個人情報を下記の目的で使用いたします。

- (ア) ISPサービス、ASPサービス等の各種サービスの提供のため
- (イ) 契約、解約、変更・更新、停止、解除、追加等の契約者および利用者管理のため
- (ウ) 請求処理、入金確認、支払の督促等の業務のため
- (エ) サービス提供する上で必要な情報等を契約者および利用者にお届けするため
- (オ) 当社にお問い合わせいただいた際の本人確認のため
- (カ) 現在ご提供中のサービス、新サービス開発に対するご意見の聴取のため
- (キ) ウェブサイトの利用状況を把握し、当社サービスを改良するため
- (ク) 営業活動において、お打ち合わせ、商品ご紹介などでご訪問させていただくため
- (ケ) 当社及び第三者の商品等(旅行、保険その他の金融商品を含む。)の広告または宣伝(ダイレクトメールの送付、電子メールの送信を含む。)のため
- (コ) 当社の広告宣伝に対してご興味を持っていた方、更に詳しい資料、商品情報をご提供するため

3. 業務委託先への個人情報開示

当社は、前項の使用範囲内で業務委託先に契約者の個人情報を開示することがあります。

4. 第三者への個人情報開示

当社は、以下のいずれかに該当する場合には契約者の個人情報を第三者に開示することができるものとします。

- (ア) あらかじめ契約者の同意が得られている場合
- (イ) 法令にもとづき開示しなければならない場合
- (ウ) 人の生命、身体または財産の保護に必要があり、本人の同意を得ることが困難な場合
- (エ) 公衆衛生の向上または児童の健全な育成の推進に特に必要であって、本人の同意を得ることが困難な場合
- (オ) 国の機関もしくは地方公共団体またはその委託を受けた者が、法令の定める事務を遂行することに対して協力の必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがある場合

第14条 管轄裁判所

本契約に関して裁判上の紛争が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の管轄裁判所とします。

第15条 発行期日

この規約は2013年11月22日より効力を発するものとします。

第16条 附 則

以上

株式会社サービス・エクスチェンジ